



ごしょみ小だより



第 11 号

2025. 2. 28

藤沢市立御所見小学校

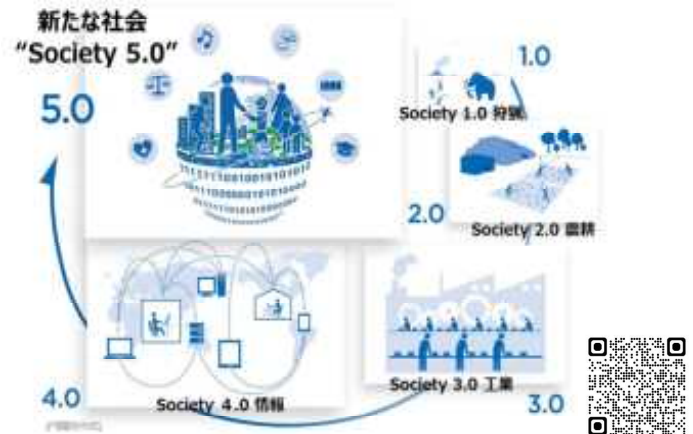
校長 加瀬 良一

学校では、インフルエンザを含む感染症に対して、児童たちの日々の感染防止への努力、家庭での感染予防の指導、対応等により感染の爆発的な拡大はなく、19日の卒業式も予定どおり迎えることができそうな状況です。日々努力している児童たちや、ご協力いただいている保護者の皆様に心より感謝いたします。

卒業する6年生たちも、小学生のときは、保護者や地域の方に助けていただくことの方が多かったと思いますが、中学生になると、知力も体力も大人顔負けとなり、地域の大きな力となります。実際に14年前の東日本大震災のとき被災地では、地震が起きた日中に地域にいた中学生が、多くの小学生や老人の命を救いました。今後のたくましい成長を期待したいと思います。



さて、最近「Society5.0」という文字を目にします。「Society5.0」とは「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）」のことを指します。日本政府が、狩猟社会「Society1.0」、農耕社会「Society2.0」、工業社会「Society3.0」、情報社会「Society4.0」に続く、これから目指すべき未来社会の姿として掲げたものです。

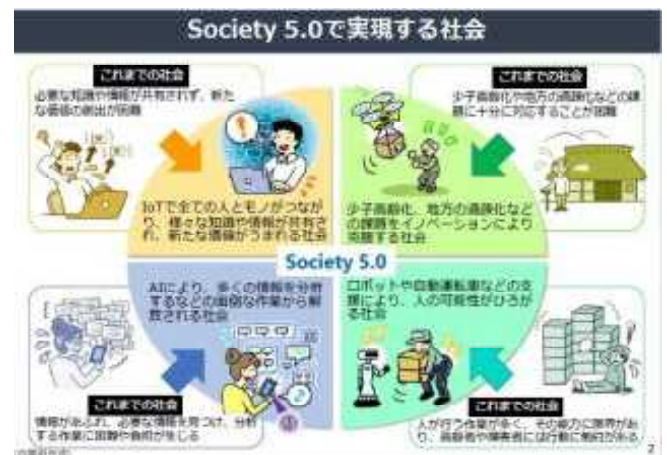


では、子どもたちが生きていくであろう「Society5.0」において求められる人材像はどのようなものなのでしょうか。

共通して求められる力として「文章や情報を正確に読み解き対話する力」「科学的に思考・吟味し活用する力」「価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探究力」を挙げています。そして「技術革新や価値創造の源となる飛躍知を発見・創造する人材」「技術革新と社会課題をつなげ、プラットフォームを創造する人材」「様々な分野においてAIやデータの力を最大限活用し展開できる人材」といった人材像が示されています。

サイバー空間とフィジカル空間が高度に融合されている「Society5.0」では、現実世界に生きる「人間としての強み」が重要になってきます。人間の強みとは、現実世界を理解して状況に応じた意味づけができることです。また、倫理観、板挟みな状況や想定外の事象にも向き合う力、責任を持って遂行する力ともいえます。人間中心の「Society5.0」において、人としての強みを生かす上で、一人ひとりが当事者意識を持って他者と協働しながら、新たな価値創造を生み出すことが求められます。

このような社会を子どもたちが生き抜くために、学校教育には、次代を切り拓くイノベーションの源泉である「創造性」と「多様性」「公正や個人の尊厳」「多様な幸せ (well-being)」の価値が両立する「持続可能な社会の創り手」を育むことが求められています。



職業の種類や内容を含め様々な変化が予想され、それによる新たな活躍の場が広がる時代を迎える子どもたちの生きる力の育成に向け、今年度は、校内研究等を通しての主体的、対話的で深い学びの伸長や地域や、企業との連携による学習と実社会との接続、また見学、実体験の重視等に取り組んできました。来年度は、同様の教育活動の充実と併せ、その必要性を児童を含め、児童を支援する方々にも理解していただく取組を行っていきたいと思います。

日々子どもたちを見守ったり、地域でお世話になったりと、この1年間さまざまな形、場面等で学校を支えてくださった保護者、地域の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

御所見小学校 学校教育目標

やさしく かしく たくましく 育つ御所見の子


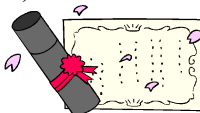
◎おはようボランティアを募集します

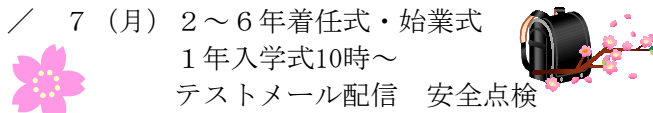



藤沢市では、おはようボランティアとして小学生の登校時や下校時などに、児童とあいさつを交わす団体や個人を募集しています。できる日に、できる場所で、あいさつなどの声掛けの活動をしていただきます。御所見小学校学区でも、地域の方に活動していただいています。保険の関係で、活動には登録が必要です。申込用紙は、学校や市民センターにあります。団体用、個人用がありますので、申し出ていただければ、お子さんを通じてお渡しします。

◎R7年度の学校運営協議会が、御所見中・御所見小・中里小の3校合同型になります

今年度は、3校それぞれで運営していた学校運営協議会が、来年度から3校で1つの学校運営協議会に変わります。児童・生徒の育成を御所見・中里地域という広い範囲で、また小学校6年間、中学校3年間の義務教育9年間という長いスパンで捉えた、より有意義な活動の展開を図っていきたいと思います。

3・4月の行事予定

- 3 / 3 (月) テストメール (すぐる) 配信
安全点検
- 4 (火) 1～5年お別れ式練習 
- 5 (水) 6年生を送る会
- 7 (金) 6年中学授業・部活動体験 (午後)
- 11 (火) お別れ式 5時間授業
- 12 (水) 5年と6年のお別れ会
- 13 (木) 3年そろばん教室 5時間授業
- 14 (金) 4時間授業
- 17 (月) 給食最終 4時間授業
- 18 (火) 卒業式前日準備 3時間授業
- 19 (水) 卒業式 1～5年お休み
- 20 (木) 春分の日でお休み 
- 21 (金) 3時間授業
- 24 (月) 3時間授業
- 25 (火) 修了式・離任式 2時間授業
5年新年度準備 3時間授業
- 26 (水) 春休み～4 / 6 (日) まで
- 31 (月) 給食費引き落とし日 (2・3月分)

- 4 / 7 (月) 2～6年着任式・始業式 
1年入学式10時～
テストメール配信 安全点検
- 8 (火) (離任式未定)
- 9 (水) 1年下校指導 バス停指導 3時間授業
- 10 (木) 2～6年給食開始
1年下校指導 バス停指導
- 11 (金) 1年下校指導 
- 16 (水) 委員会活動 
- 17 (木) 6年学習状況調査 (国・算)
- 18 (金) 1年生を迎える会 
- 21 (月) 1年給食開始
6年学習状況調査 (児童質問調査)
- 29 (火) 昭和の日でお休み

※4月下旬に授業参観または懇談会、または その両方が入る場合があります。

現在、検討中ですので、新年度4月のごしょみ小だより、学年だより等でご確認ください。

※学校ホームページを更新していますので是非ご覧ください。

